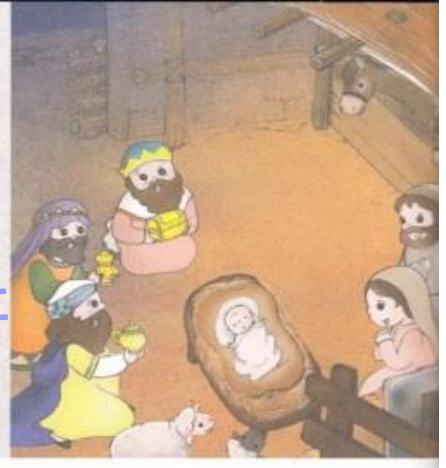


れいはいはさいこうのしゅくふー

まいにち
れいはい

わたしを あいしてくださる かみさまに
さいこうの えいこうを ささげましょう

イエスさまが しらせてくださった まことの さいわい



いのり

しかいしゃ

しとしんじょう

みんなで

さんび

さんびか 101 ばん (しゅイエスのみなこそ) きらきら (2017 ねんこどもさんび)



せいしよ

マタイ 6:31~33

マタイ 6:31~33 そういいうわけだから、何を^{なに}食べるか、何を^{なに}飲むか、何を^{なに}着るか、などと言って心配^{しんぱい}するのはやめなさい。こういうものはみな、異邦人^{いほうじん}が切に求めているものなのです。しかし、あなたがたの天の父は、それがみなあなたがたに必要^{ひつよう}であることを知^しっておられます。だから、神の国^{かみくに}とその義^ぎとをまず第一^{だいいち}に求めなさい。そうすれば、それに^{くわ}加えて、これらのものはすべて^あ与えられます。



みことば

イエスさまが しらせてくださった まことの さいわい

しかいしゃ

それまで預言者^{よげんしゃ}たちを通して^{とお}伝えられてきた、みことばの主人公^{しゅじんこう}がこの地^ちに^こ来られました。それが、イエス様^{さま}です。

イエス様^{さま}が来られたとき、イスラエルはとても強いローマに支配^{しはい}されていました。その中^{なか}でユダヤ人^{じん}たちは、福音^{ふくいん}をのがして、ほかのことを握^{にぎ}っていました。自分^{じぶん}たちが願^{ねが}っていることだけにすべての関心^{かんしん}を向けていました。

それゆえ、イエス様^{さま}はユダヤ人^{じん}たちに、まことの幸^{さいわ}いを語^{かた}られました。そして、あなたの心^{こころ}と目^めを地^ちにおかずに、神様^{かみさま}に向かいなさいと言^いわれました。心配^{しんぱい}しないで、まず、神の国^{かみくに}とその義^ぎとを求めなさいと言^いわれました。このみことばを聞^きいて行^いう人は、岩^{いわ}の上に家^{うえ}を建^たてること^{いえ}のようだと^い言^いわれました。

私^{わたし}もイエス様^{さま}が知^しらせてくださったまことの幸^{さいわ}いを持^もって祈^{いの}るレムナントになりましょう。



いのり

いっしょに おおきなこえで
いのりましょう

ちちなる かみさま！めぐみを くださって ありがとうございます。わたしが ねがうことではなく、かみさまの ことを もとめる レムナントに ならしてください。 かみさまが すべてのことを そなえてくださっている ことを はっけんする しょうにんに なりますように。イエス・キリストのおなまえに よって おいのりします。アーメン

しゅのいのり

いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう



フォーラム

きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう



まいにち
チェックしよう

げつよう

かよう

すいよう

もくよう

きんよう

どよう

113 とは、みことばを 1 にち 3 かい 3 かいずつ よめば
いっしゅうかんに おぼえることが できるという いみです。



げつようび

あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう

だから、

かみの くにと その ぎとを
まず だいいちに もとめなさい。

そうすれば、それに くわえて、

これらの ものは

すべて あたえられます。

マタイ6しょう33せつの みことば

わたしたちが いちばん しあわせに いきていく ほうほうは
かみさまの なかに いることです。 かみのくにと その ぎのために
いのって そのなかで いきることが かみさまには えいこうであり
よろこびです。 わたしたちには さいこうに しあわせな せいかつ
です。 したの えを みて あいている ところに あう えを
つぎの ページから きりぬいて はりましょう。

じゅんぴする もの： はさみ のり つぎのページ

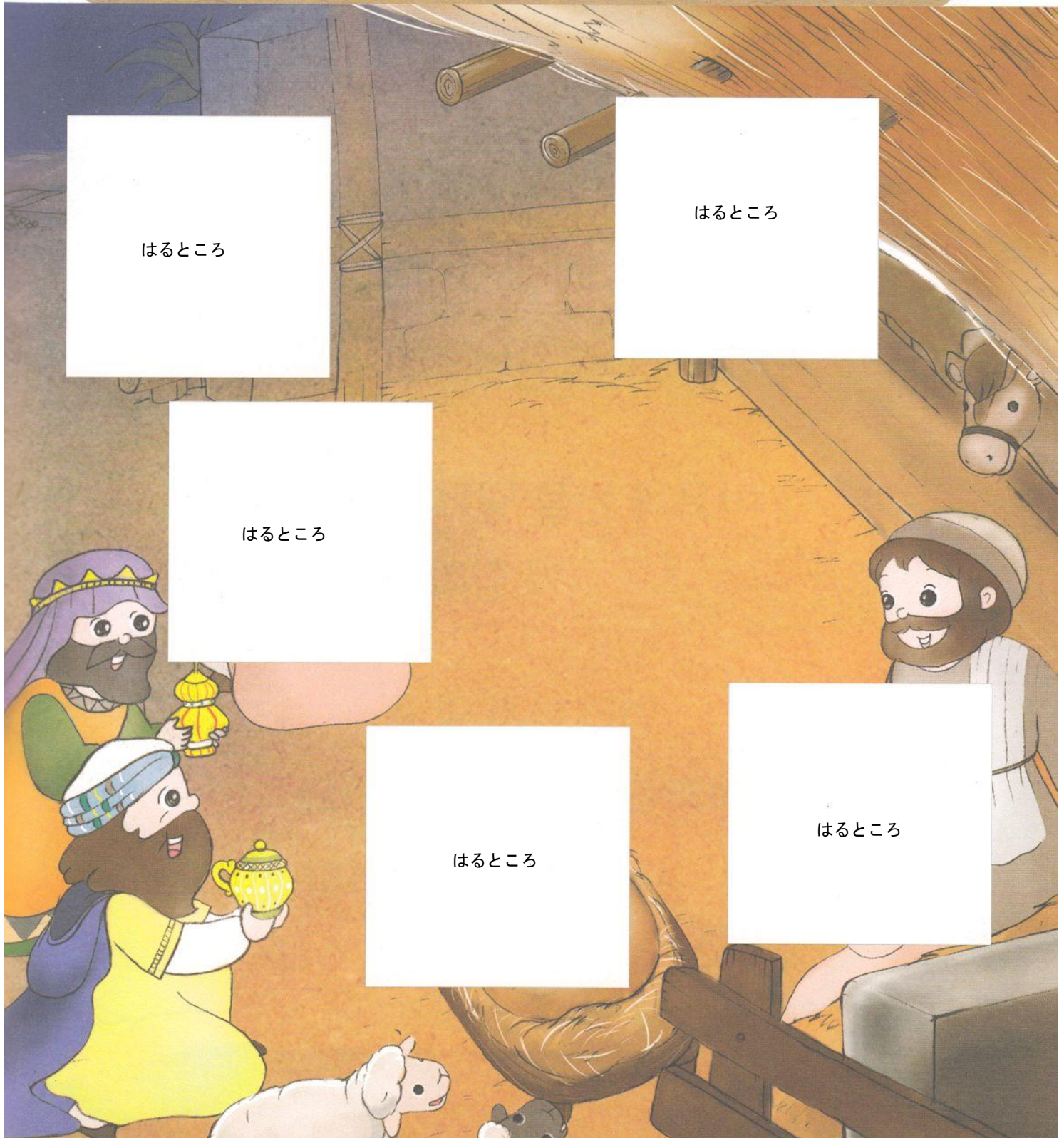
はるところ

はるところ

はるところ

はるところ

はるところ

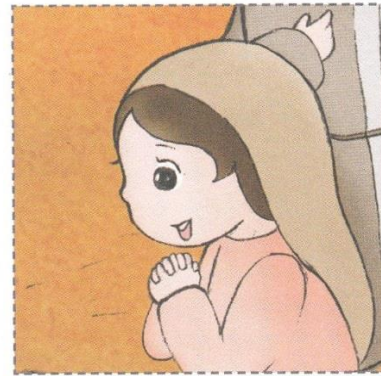
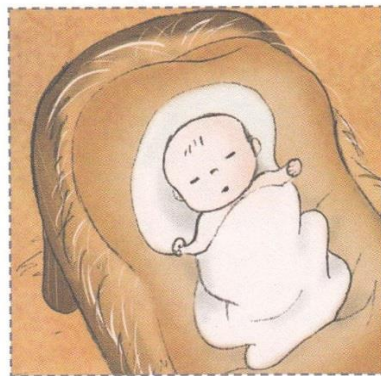
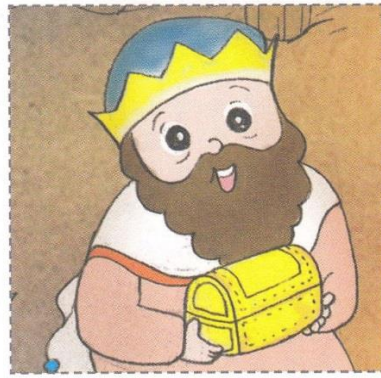
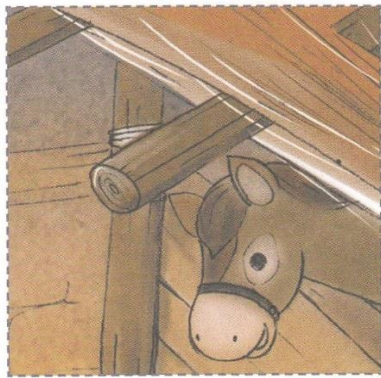
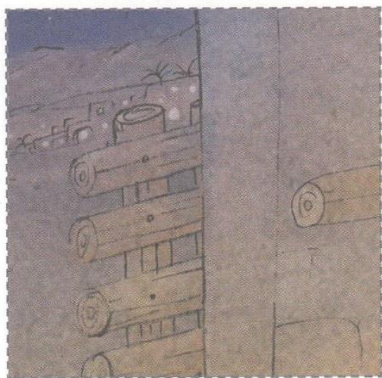


★ ふろく ★

まえの ページで つかいましょう



せんを はさみで きりましょう-----



かくしんの ないようを こころに きざみましょう



すいようび

きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど
かんがえてみましょう。したの あいている ところに
たんごを さがして いれましょう。

それまで よげんしゃたちを とおして
つたえられて きた、

() の しゅじんこうが

このちに こられました。

それが、() です。

あなたの こころと めを ちに おかずに、

() に むかいなさいと いわれました。

しんぱいしないで、まず、() と

その () とを

もとめなさいと いわれました。

みことば、イエスさま、かみさま、かみのくに、ぎ



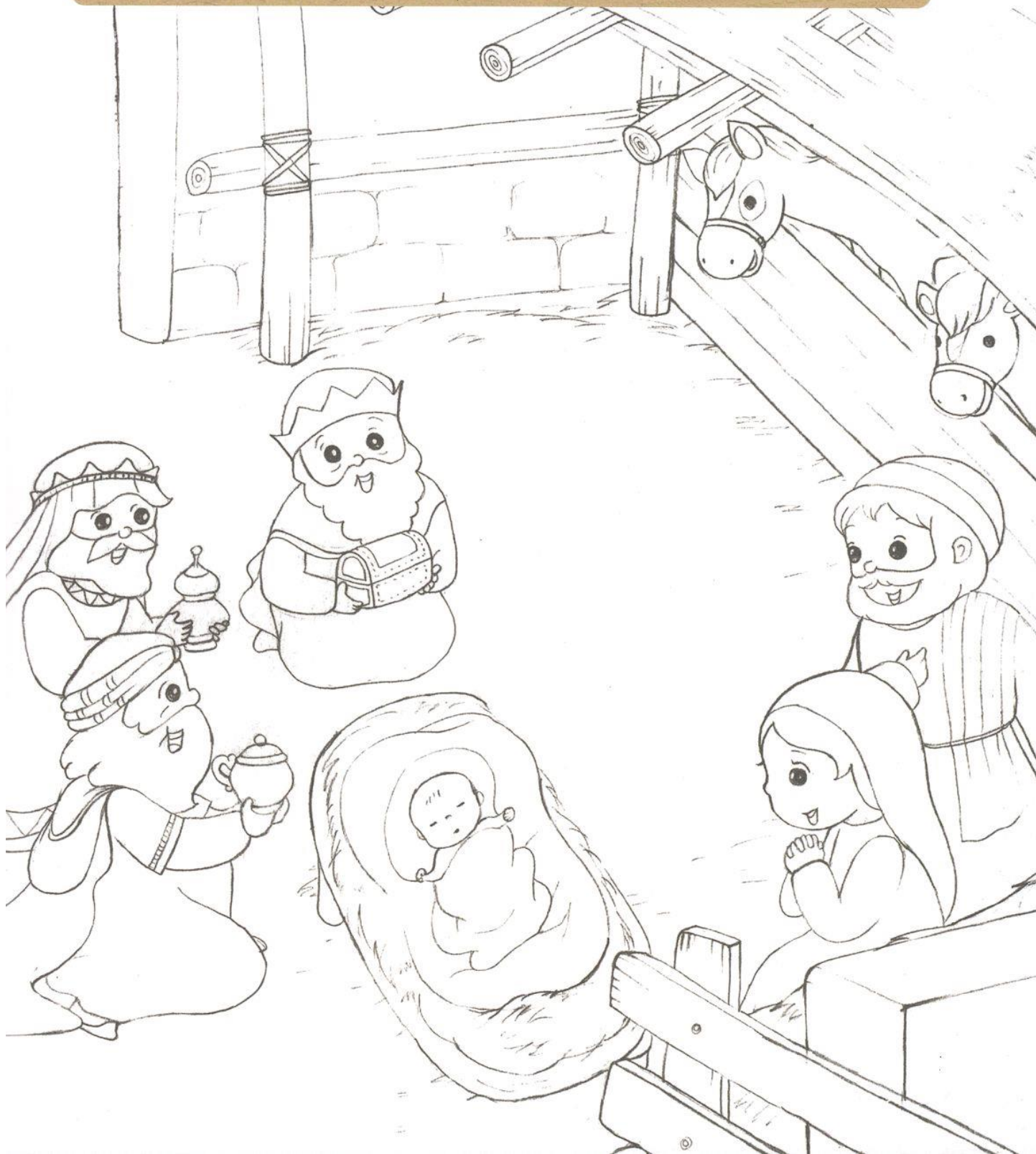
かくれている えを みつけたり きれいに いろを
ぬったり しましょう

きゅうやくじだいに よげんしゃを とおして つたえられていた
みことばの しゅじんこうである イエスさまが このちに
こられました。 わたしたちを すくうために こられた
イエスさまに かんしゃして いろを ぬりましょう。

06

もくようび

じゅんぴするもの： いろえんぴつ または クレヨン



ひょうげんしょう

ひそひそ

パパとママと いっしょに おはなしして
かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを
えで ひょうげんしましょう。

イエスさまが おしえて くださった まことの しあわせは
为什么呢。 マタイ5しょう1～12せつの みことばを
パパとママと いっしょに よんで はなしてみましよう。
そして もじか えで ひょうげんしてみましよう。

07

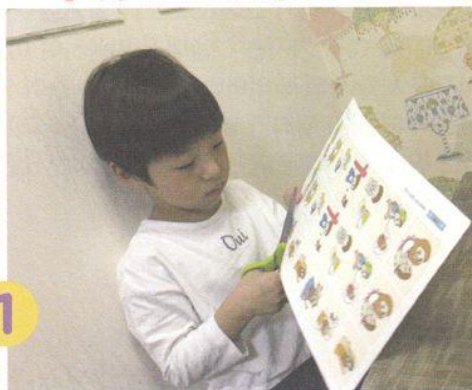
きんようび

たのしい ワークをして いっしゅうかんの みことばを
ここに きざみましょう

かみさまが かみのこどもに くださった しゅくふくを ところに
きざんで かぞくや ともだちと いっしょに おなじ えを
みつける ゲームを しましょう。



じゅんぴする もの : はさみ、つぎの ページ



1

つぎの ページに ある えを
きりぬきます



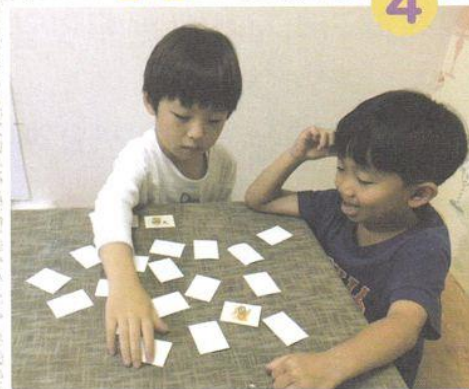
2

えが みえないように ひっくりかえます



3

じゅんばんを きめて ひとりが 2まいの えを
ひっくりかえます。
おなじ えが でてきたら もって行って
ほかの えが でたら もういちど
ひっくりかえて おきます。



4

じぶんの じゅんばんで ないときは
どこに どんな えが あるのか
おぼえれば よいでしょう。
えを たくさん もっていった ひとが
かつ ゲームです。

にんたいりよく、しゅうちゅうりよく、きおくりよく、じこせいぎよのうりよくを
やしなうことが できます。

